

基本目標5 事業の進捗状況について

〔進捗状況〕 A:順調 B:やや遅れている C:遅れている D:当該年度予定なし E:終了

項目	年度	事業数 (再掲除く)	進捗状況					予算額 (千円)	決算額 (千円)	施策目標等
			A	B	C	D	E			
子育てを地域で支える仕組づくりの推進 子育てしやすい環境を整備するため、市民の多様な保育ニーズに応えるとともに、保育所待機児童の解消に努めます。また、家庭で子育てをしている母親への支援の充実に努めます。	23年度	61	43	4	7	7	0	8,286,641	8,270,862	●施策目標(1)「地域における子育て支援サービスの充実」 ●施策目標(2)「保育サービスの充実」 ●施策目標(3)「子どもの健全育成の取組」 ●施策目標(4)「体験活動・交流の促進」 ●施策目標(5)「地域における子育て支援のネットワークづくり」 ●施策目標(6)「子育て情報提供の充実」
		(%)	70.5	6.5	11.5	11.5	0.0			
	22年度	61	41	4	8	8	0	7,457,937	7,384,224	
		(%)	67.2	6.6	13.1	13.1	0.0			

重点施策のうち23年度進捗が遅れている事業	目標	進捗状況	所管課	遅れている理由
5-(1)-3 病児・病後児保育事業	拡充	C	保育課	平成25年度に向け、新規開設を計画しているが、既存保育所での実施も踏まえ検討中であるため。
5-(1)-4 一時的(特定)保育事業	拡充	C	保育課	保育スペースの問題もあり、既存園での実施は難しい。今後新規開園する保育園については当初よりスペースを確保し、実施を促していきたい。
5-(1)-5 地域子育て支援拠点事業	拡充	B	保育課	既存施設の活用及び市民との協働事業として取り組んでいるため。
5-(1)-7 ファミリー・サポート・センター事業	拡充	B	保育課	センター設置目標達成のためには、依頼会員に対して提供会員が少なく、提供会員の増加を図る必要があるため。
5-(2)-1 通常保育事業	拡充	C	保育課	民間保育所等の誘致を図り、定員の増加に取り組んでいるが目標を達成するには誘致が遅れているのが現状である。
5-(2)-5 産休明け保育事業	拡充	D	保育課	待機児童が多い中では家庭保育室との連携が必要であり、産休明け保育を実施すると、0～2歳を保育している家庭保育室の事業を圧迫してしまうため。
5-(2)-6 公立保育所の運営方法の検討	拡充	D	保育課	保育サービスの質の低下を招かぬよう、他市の事例等を詳細に調査・研究していく必要があるため。
5-(2)-9 認可外保育施設への助成制度	拡充	C	保育課	障害児の保育に対しての助成は実施しているが、運営費等の助成に対しては現在検討中であるため。
5-(2)-13 保育サービス評価の仕組の導入検討	拡充	C	保育課	公立園については平成18年から4年連続して実施し、一定の成果を得たが法人立園での実施がないため。